

のり海況速報 第4報 (28-4)

平成28年11月 4日発行
 千葉県水産総合研究センター
 東京湾漁業研究所
 千葉県農林水産技術会議

資料 のり海況調査 11/1：内湾(ふさなみ)、内房北部(ふさみ丸)
 関東・東海海況速報(10/20-11/2)、東京湾口海況図(10/20-11/2)
 自動観測ブイデータ(10/20-11/2)、拓南観測データ(11/1)
 モニタリングポスト(11/1：国交省関東地方整備局)

【水温・塩分の状況】

- ・内湾の表層水温は18～20℃台で、千葉県側では昨年同時期に比べて約1℃ほど高くなっています。塩分は羽田沖でやや低くなっていますが、おおむね30～32台で、平年よりやや高くなっています。
- ・内房北部の表層水温も昨年同時期より高く20℃台です。塩分は32～33台前半でした(図1)。
- ・内湾の調査ラインの水温・塩分の鉛直分布では、水温は表層と底層の温度差が2℃程あり、この時期としてはやや大きくなっています(図2)。
- ・東京湾口への沖合水の流入は少ない模様です。

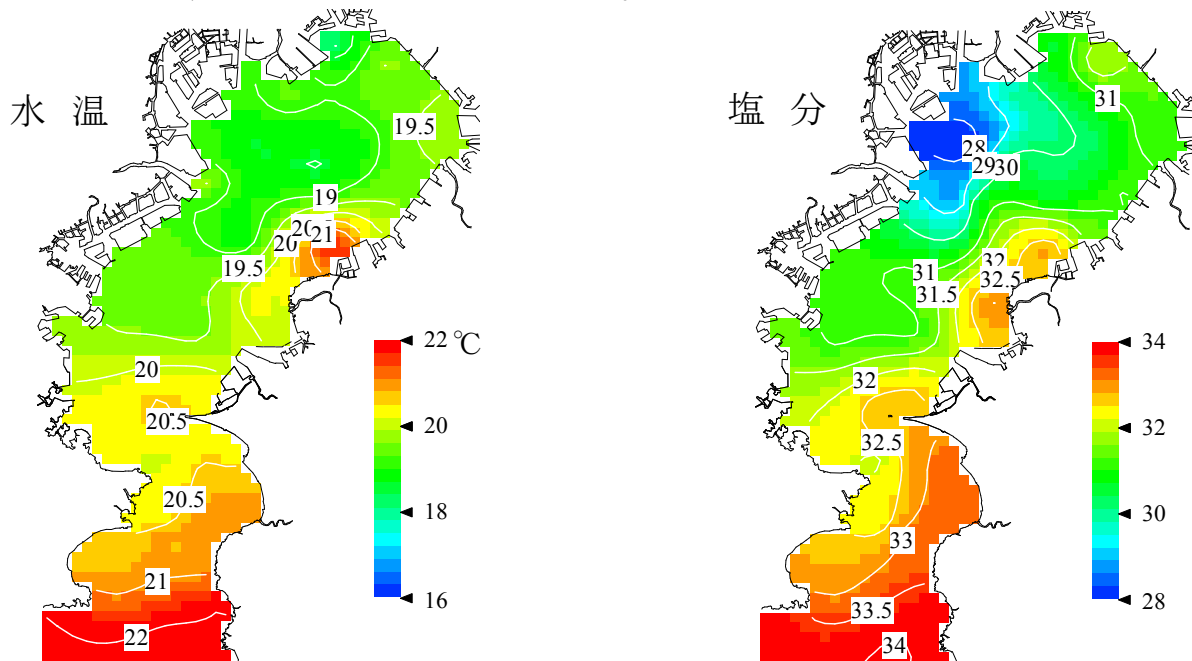


図1 表層の水温・塩分の分布(平成28年11月 1日)

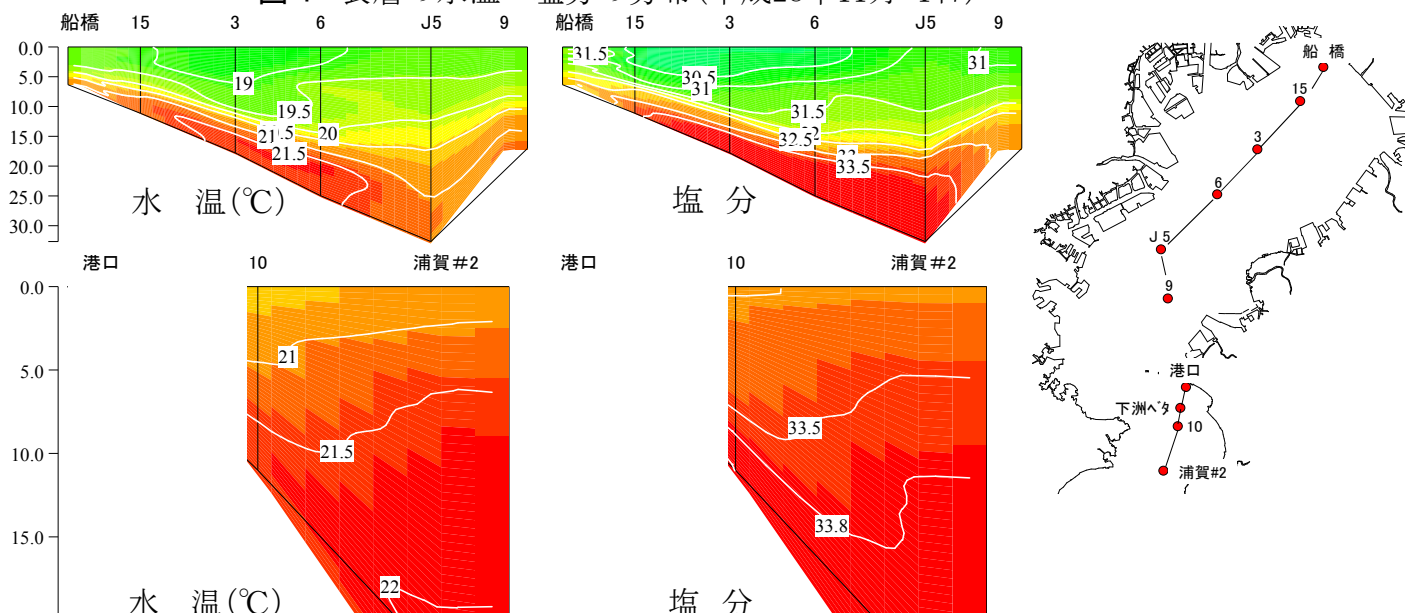


図2 調査ラインの水温・塩分の鉛直分布(平成28年11月 1日)
 (上：内湾、下：内房北部、右：調査ライン)

【赤潮・栄養塩の状況】

- ・赤潮は全域で発生していませんでした。
- ・プランクトンは少なく、ケイ藻のキートケロスとタラシオシラがやや多くみられる程度でした。透明度は内湾北部でやや低いところがありました。おおむね5m以上あり、水色もほぼ黄緑色でした。
- ・表層の栄養塩は窒素(DIN)、リン(DIP)とも十分あり、のり養殖にとって問題ない濃度です(図3)。

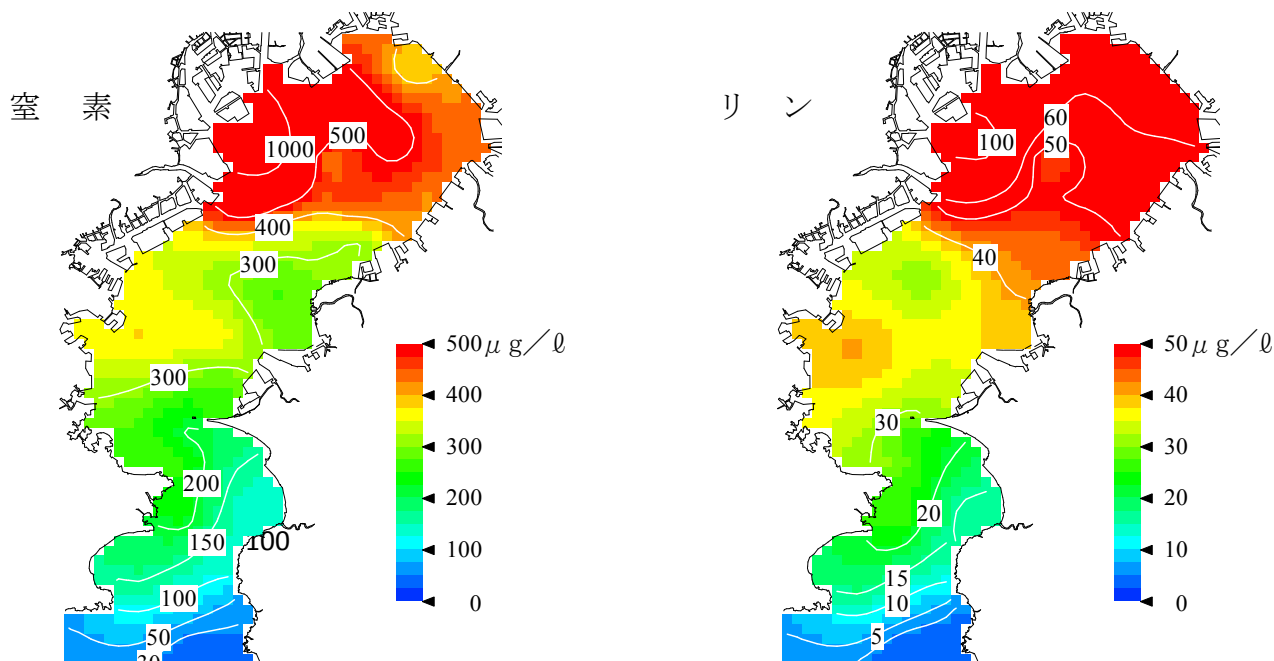


図3 表層の栄養塩濃度の分布(平成28年11月1日)

川養殖場水温予報のお知らせ

今年も、各川養殖場(三番瀬, 盤洲北部, 盤洲南部, 富津岬北, 富津岬南)について、5日先まで表層水温を予報します。パソコンまたは携帯の検索サイトで”川養殖場水温予報”で検索するか、下記アドレスを直接入力してご覧ください。

パソコン: http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/main_frame.html

携帯 : http://www.pref.chiba.lg.jp/pbcbsuishi/cbtk/04tk-yohou/mobile_forecast.html